

Glacial Action News



学校法人 森教育学園
岡山学芸館高等学校

ローカル×グローバル
高校生の新たな学び方

SGH

2021. 10

Vol. (2)



日生町鹿久居島でのベントス調査の様子

Special Topic

海洋研究ゼミ マリンチャレンジプログラム 中四国ブロック大会で全国大会出場決定!!

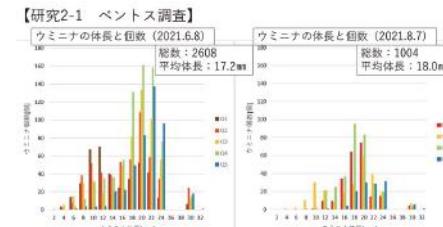
8月、日本財団などが主催するマリンチャレンジプログラム中四国ブロック大会が開催されました。

入澤さんがリーダーを務める課題研究チームは、アマモによる物質循環および干潟生物多様性の保全をテーマに研究をすすめてきました。干潟ベントス調査は、先輩から受け継いだ伝統として、2M全員で取り組んでいます。



海洋学習で経験したアマモ実生の発芽率の低さなどに疑問・関心を持ち、チームで研究をすすめた成果。質疑応答も盛り上がり、「海の豊かさ」に繋がる研究として高い評価を得ることが出来ました。結果、2年連続3回目となる全国大会出場が決定しました。中四国ブロックから2校が全国大会に進めます。

来年3月東京で開催予定の全国大会に向けて、さらに研究に取り組んでいきます。



News!

文科省SGH優良事例に 本校の取り組みが掲載!

文部科学省

文部科学省 SGH (Super Global High School) の優良事例に本校の取り組みが紹介されました。本校は「途上国の貧困の悪循環を是正するために高校生ができるること」をテーマに、3年間の体系的な次世代型の課題研究プログラムの研究開発を5年間行なってきました。高校生が実社会の中で想いを抱き、SocialAction として形にしていく PBL (Project Based Learning) を実践してきました。全国的にも高い評価を頂いたことに感謝し、これからも先進的な課題研究プログラム開発を行って参ります!

本校は引き続き「SGH ネットワーク加盟校」「文科省地域協働事業グローバル型事業特例校」として、これからも社会の中で自分の想いを実現していく学び方を追求します。

Topic 1 きのこの派?たけのこ派?あなたはどっち? 1年生がディベートに挑戦しました!

グローカル1の授業で、1年生がディベートの手法を学びました。某有名菓子「きのこの山」と「たけのこの里」のどっちが良いか?などの親しみのあるテーマを、各派とジャッジに役割分担をしてディベートをスタート!相手を打ち負かすのではなく、納得させることが目的です。



ディベートは初めてという生徒も多かつたのですが、楽しかった!という意見がほとんどでした。

「与えられた課題に対して原因や根拠をしっかりと考え、相手の立場になつたり、具体例や経験談を踏まえて多面的に意見を発することが重要だと思った」、「自分の意見の発信のためには相手の意見をしっかりと聞き、それを自分の意見に取り入れることが大切だと思った」、「ジャッジの時、双方の意見を聞いて判断することは大変だと感じた」など、生徒たちは体験を通してディベートの技法のコツを実感してくれたようです。今後の議論に役立てていって欲しいと思います。

Topic 2 弁護士の講義などで勉強を積み重ねて 高校生模擬裁判交流大会で第3位受賞!

スーツ姿の2年生の法律・司法ゼミの生徒たち。オンライン模擬裁判に参加して第3位を受賞しました。模擬裁判には、本校法律ゼミの生徒と、兵庫・宮城の高校生約30名が参加し、白熱した論議を繰り広げました。

裁判では芥川龍之介の「羅生門」を題材として、下人の行動は強盗か、緊急避難が成立するかについて討論しました。本



校生徒は検察役になり、尋問や論告を行いました。鋭い洞察力や論理性が要求される中、生徒たちは精一杯討論を繰り広げました。

主催者の先生からは、「初出場ながら、とてもよい弁論を作り上げている。被告人質問のテンポ、内容が良く、次に期待している」とコメントをいただくことができました。

ゼミが始まって以来、校外に出て警察学校を訪問したり、弁護士の講義を受けたり、冤罪者本人から人権について学んだりと、着実に知識を広げて行った生徒たち。次回12月に予定されている模擬裁判でも、更に技術を磨いて活躍してくれる期待しています。

News!

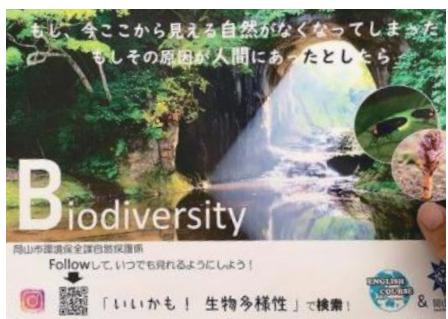
桃太郎が鬼である病魔を倒している姿を描き
ベストチームワーク賞受賞



SDGsと最先端科学・技術の視点で「まちづくり」を捉える機運を全国で高めることを目的に、日本各地が誇る魅力とビジョンを描いた大漁旗デザインを各自治体から募集する大漁旗プロジェクト。本校美術部と岡山一宮高校のユネスコ部が協同制作した大漁旗が、全国の参加自治体の中からベストチームワーク賞を受賞しました。岡山市の象徴である、健康で元気なまちづくりに向けて取り組んでいる様子が描かれています。

News!

岡山市公式Instagram
チラシデザインに採用!



英語科1年生が環境学習を進める中、岡山市環境局からの依頼で、岡山市公式Instagram『いいかも!生物多様性』の広報チラシデザインに採用されることになりました。中高生が生物多様性の魅力に触れる機会を増やすことで、関連事業への参画を促すこと目的としています。

